



広島県室内装飾事業協同組合

〒733-0003

広島市西区三篠町1丁目7番4号

TEL 082-239-9281 FAX 082-239-9282

URL <http://hirosokyo.jp>

発行責任者 広報・渉外委員会委員長

蓑田浩士

新年のご挨拶



理事長・(株)マルケン装飾

岡田展政

令和8年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと2025年は、戦後80年という節目の年であり、世界・日本ともに大きな変化と不確実性の中にあった一年でした。

世界では、ロシアによるウクライナ侵攻は依然として続いています。また、イスラエルとパレスチナを巡る情勢についても、一時的な沈静化の動きは見られましたが、根本的な不安定さは解消されていません。中国による台湾・日本への威圧的行動など、地政学的リスクの高い状態が続きました。

各国で自国優先の動きが一段と強まり、特にアメリカではトランプ政権による関税政策の影響を受け、世界経済が振り回されました。

一方、日本においては、金利のある世界への移行が進み、企業経営や個人の資産形成においても、これまでとは異なる判断が求められる局面となりました。インフレ傾向が続き、実質賃金の成長はマイナスの状況にありましたが、その一方で企業による設備投資は比較的活発であり、将来を見据えた前向きな動きも見られた一年であったと思います。

建設業界に目を向けますと、資材価格の高止まり、慢性的な人手不足、労働時間規制といった課題が引き続き重くのしかかりました。さらに4月には建築基準法の改正もあり、住宅の着工件数が大幅に減少するなど、特に地方においては厳しさ

を強く実感する一年であったと思います。

ここで少し去年の組合事業の報告をさせていただきます。

昨年一年を振り返りますと、昨年も多くの実業に取り組んでまいりました。

まずは2年に1度の研修旅行で大阪・関西万博を視察しました、大変暑い中ではありましたが最先端の技術に触れるとともに、組合員同士の親睦を深める良い機会となりました。

また、技能検定・トライアルの実施、防火壁装講習会の開催を通じ、安全・安心、そして確かな品質を支える技能の底上げにも努めてまいりました。

特に力を入れてきたのが、若手技能者の育成でございます。

一昨年から取り組んでおりました技能者育成動画の下地処理編を完成させまして、組合ホームページの組合員専用ページにアップしておりますので技能者育成に是非ご活用をお願いいたします。またこれも一昨年から実施しております若手社員研修会ですが、昨年も多数の若手社員に参加してもらいまして内装工事に関する基礎知識を学んでもらいました。懇親会では若手同士の親睦も深めることができました。

このように次世代を担う人材が学びやすく、成長しやすい環境づくりを進めてまいりました。

さらに青年部会では、工業高校への出前事業を継続して実施し、内装業の魅力や仕事のやりがいを若い世代へ直接伝えてまいりました。

その成果として、私の地元福山では来春には福山工業高校から4名の生徒さんが、我々の内装業界へ就職予定となっております。

昨年末には国土交通省中国地方整備局の皆様との意見交換会に出席させていただきました。

内装業界の現状をお伝えするとともに、国土交通省様の建設業界への取り組みについて大変詳しくご説明をいただきました。ご提供いただきました資料はこちらも組合ホームページの組合員専用ページに掲載しておりますので御覧いただきたいと思ひます。

この他にも親睦行事としてゴルフコンペや組合だよりの発行などを実施してまいりました。

あらためて感じるのは組合として組合員の皆様への情報提供をしっかりと進めることがとても大

切と考えております。emailでの情報提供ができるように組合のネット環境のセキュリティ対策を進めているところでございます。

さて、本年は干支で申しますと60年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年にあたります。

丙午は情熱と変革、そして飛躍の年でございませう。

丙午の力を借りまして今年も組合理事一同、内装業界の発展に努めてまいりますので今年一年も皆様のご協力を何卒宜しくお願い致します。

令和8年 新年互礼会開催

組合では去る1月9日（金）午後6時から、ANAクラウンプラザホテル広島にて、令和8年新年互礼会を開催しました。

互礼会は青山和之理事の司会進行で始まり、岡田展政理事長の挨拶の後、自由民主党衆議院議員平口洋法務大臣代理深田敦雄広島事務局長、国土交通省中国地方整備局の村田英樹建政部長から祝辞を頂戴し、広島県職業能力開発協会の空田賢治専務理事に乾杯ご発声をして頂きました。広島県

中小企業団体中央会の赤羽政哉主事にもご臨席を賜りました。

今年は親会、青年部会合同開催という事で、青年部会から役員のみならず部会員も数多く出席されました。和やかな歓談のあと、賛助会員、組合員（メーカー）計16社の方々に順次挨拶を頂きました。

最後に、中島祥治副理事長の中締め挨拶と三本締めで新年互礼会は無事終了しました。



深田事務局長（平口法務大臣代理）



国土交通省 中国地方整備局 村田建政部長



広島県職業能力開発協会 空田専務理事



広島県中小企業団体中央会 赤羽主事

広島県室内装飾事業協同組合



挨拶：岡田理事長



司会：青山理事



中締め：中島副理事長



リリカラ(株)
西田 支店長



株スミノインテリアプロダクツ
藤田 所長



シンコー広島(株)
榎 取締役部長



(株)アスワン
橋本 支店長



ロンシール工業(株)
村上 支店長



ルノン(株)
東 部長



ヤヨイ化学販売(株)
堤 所長



(株)ニットー
塚本 主任



(株)ニチベイ
小河 支店長



トキワ工業(株)
中川 所長代理



トーソー(株)
村上 ブロック長



東リ(株)
川田 統括参与



立川ブラインド工業(株)
東山 支店長



田島ルーフィング(株)
伊東 所長



タキロンマテックス(株)
上田 課長



(株)サンゲツ
大同 支社長

壁装ラベルのWEB申請について

2026年6月を目標に、広装協では壁装ラベルのWEB申請を進めていきます！

まずは、組合員様に組合ホームページからWEB申請の申込を行っていただきます。

組合での登録が完了した後、申請されたIDとパスワードで、WEB申請が可能となります。

組合ホームページにマニュアルを掲載致しますが、紙の申請書とほぼ同じ内容となっております。

申請フォームには、選択式の箇所と入力式の箇所がございます。

検索システムとも連動しており、エラー箇所は赤く表示されますので、分かりやすい申請フォームとなっております。

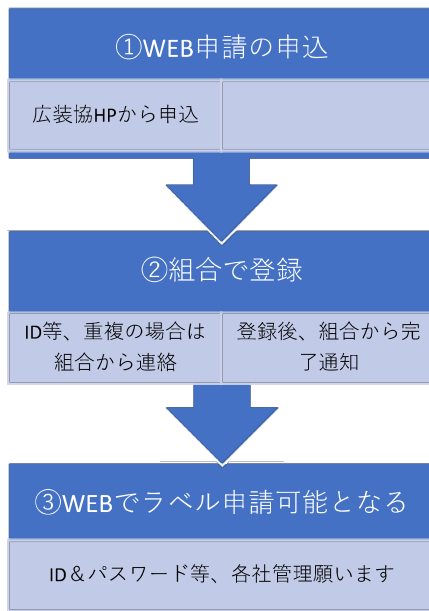
現在、事務局で準備を進めている段階です。

今後、組合ホームページへ「WEB申請」関連の情報などを追加していきますので、ご期待ください♪

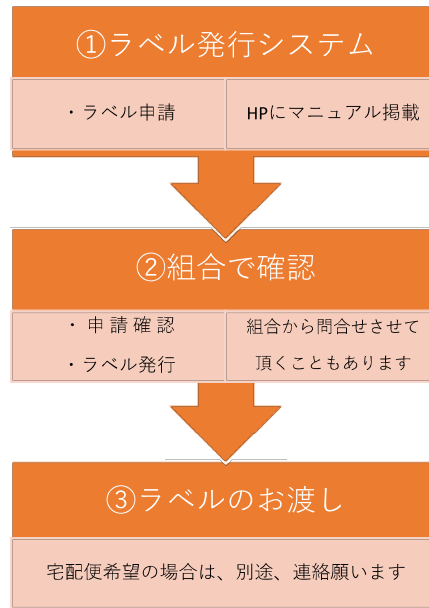
準備できましたら、組合員様へのご連絡は、4月～5月を予定しております。

申込を心よりお待ちしております。

WEB申請申込の流れ



WEB申請の流れ



用紙購入が不要
原紙提出が不要

検索システムと連動

メリット

どこでも申請可能
(スマホ申請可能)

紙、データどちらでも保存可能



2026 ーひとりごとー

理事・アサヒ装飾㈱ 吉岡 誠

今年の干支は午(うま)年、正式には丙午(ひのえうま)です。

干支とは、本来は十二支(じゅうにし)だけでなく十干(じっかん)との組み合わせからなります。十干とは「甲乙丙丁戊己庚辛壬癸」十二支とは「子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥」、この組み合わせが60通りあり、甲子(きのえね)からはじまって癸亥(みずのとい)で終わる。干支が一巡して暦が元に戻るから60歳で「還暦」となり、人生が「もう一度始まる」とか言われます。

干支の使われる例としては、甲子園球場は甲(きのえ)の子(ね)の年に完成して干支の最初の組合せで縁起がいいとされているので名付けられています。広島市にある庚午という地名は干潟干拓工事の着工した年が庚(かのえ)の午(うま)でした。

「丙午に生まれ女は気性が荒く、夫の寿命を縮める」という迷信があり、60年前の昭和41年は出生数が極端に低くなっています。ところが残念なことにそれでも現在の出生数よりはかなり多いです。今年については全くこんな話を耳にしないのは時代の変化であり、そんなことを言った日には大炎上、袋叩きの対象になるから

でしょう。

恵方は「南南東」です。恵方とは、その年の福德を司る神様「歳徳神」いる方角で、「万事に吉」とされています。恵方参りとは正月に恵方にある神社やお寺に参拝することであり、とんど(焼き)を恵方に向かって倒すことは神事であり、節分には恵方に向かって太巻きを無言で丸かじりする習慣もあります。

その節分ですが、そもそも節分とは季節の分かれ目のことで立春・立夏・立秋・立冬の前日で年に4回あります。2月の節分は立春の前日、春ははじまる節目として豆まきしたり鯛を食べたりの習わしが残っています。

とか、うんちくを垂れたいわけではなくて、AI・ChatGTP・BIM・Instagram・インバウンド・外国人雇用、この60年、日本の(世界の)変化は凄まじい。新しく取り入れるものが多すぎて、日本の文化・習わし・言い伝え・迷信とか何か大切なものを失くしてしまいそうな不安にも駆られます。

新しいことにも精通しつつ、日本の風情を忘れない粋なジジイでありたいと思う私は、丙午生まれの今年が還暦であります。

賛助会員ご紹介

トキワ工業㈱ 広島営業所

中川 所長代理

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は昭和22年の創業以来、壁紙専門メーカーとして「現場のプロが本当に求める施工性」を徹底追求してまいりました。

主力商品でございます「パインブル」シリーズは施工性の良さが最大の強みでございます。

特に注目いただきたいのが、昨年末に発売致しました「パインブルS」シリーズよりの派生商品「パインソフトS(2025-2030見本帳収録)」は、厚みのある高発泡商品で無地を中心に設計されており、下地の凹凸をしっかりとカバーして継ぎ目が目立たずピタッと決まるため、貼り上がりの美し

さが格段に向上します。

柔軟性が高く出隅・入隅もきれいに仕上がり、職人様のストレスを軽減します。

全点抗菌・防かびでございます。16点の表面丈夫仕様により施工中の傷・破れも少なくなり、撥水機能の商品も15点の収録と後処理の手間も最小限に抑えられ、工期短縮とお客様満足度の向上にも有効です。

また、今やトキワの壁紙の代名詞にもなっております、耐クラック性能に優れた「マッスルウォール」は、厚みがありながら破れにくく、柔らかくて貼りやすい画期



QRコードです。スマホで読み取ってください。

的な仕様です。ストレッチ配合で下地追従性が高く、ひび割れを防ぎ、冬場の寒冷地施工でも安心です。通常ビニル壁紙比で剥がしやすさが抜群のため、リフォーム時の撤去作業がスムーズになり、次の工程への移行が早まります。表面強化・耐クラック・抗菌の3大機能を全点搭載し、選べる追加機能（撥水・抗ウイルスなど）も充実。施工効率アップと長期美観維持を両立しております。

長年、貴室内装飾組合の賛助会員としてお仲間に入れていただいていますことを、心より光栄に存じます。

今後とも現場のリアルな声を反映した商品提案・施工サポート情報を積極的に提供し、皆様の毎日の作業がより効率的で快適になるよう全力でお手伝いしてまいります。

施工しやすく、仕上がりが美しく、長持ちする壁紙のパートナーとして、これからも組合員の皆様と共に業界の発展を支えてまいりたいと存じます。

引き続きのご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

若手研修会レポート

副理事長 事業委員会 MA-DO(株) 池田君美

令和7年10月15日、第2回若手研修会が(株)サンゲツ広島ショールームで、13時から17時30分まで開催されました。

本研修会は、業界で働く若手社員の育成と交流を目的として企画されたものです。近年、各事業所では新入社員や若手社員の人数が少なく、社内だけでは十分な交流の機会を持つことが難しくなっています。そこで、同業他社の同世代が集い、気軽に相談したり、笑顔で語り合ったりできる場として、本研修会が設けられました。

今回の研修会には、初めて参加された方と第1回から継続して参加されている方がおり、立場や経験の異なる若手同士が自然に交流できる、和やかな雰囲気となりました。互いの知識や経験に触れることで良い刺激を受け、日々の業務への意欲を高めるきっかけになったのではないかと感じま



す。また、各事業所単独では実施が難しい専門的な内容についても、合同で学ぶことで理解を深める貴重な機会となりました。

当日は、クロス糊・シーラー・プライマーの基礎知識や不具合対応についてコニシ株式会社の中辻弘晃さん、窓廻りに関する研修ではカーテンの倍率についてMA-DO(株)の池田君美、床材・床糊の選定や割付については有限会社スペース・デコの吉岡猛さんより、それぞれ丁寧な解説が行われました。

座学だけでなく、実際に商材を手に取り、現場を想定しながら学べる実践的な内容で進めました。18時からの懇親会では、会社や業態の垣根を越え、終始和やかな雰囲気の中で交流が深められました。本研修会を通じて生まれたご縁が、5年後、10年後も続き、ともに業界を支え合いながら成長していけることを願っています。



第42回広島技能フェアへの出展

理事 事業委員長 (有)スペース・デコ 吉岡 猛

今期も、職業能力開発協会主催の広島技能フェアに出店しました。

協会と連携し、ものづくりに触れる機会を提供することで、技能の継承や業界の活性化・知名度アップを目的としています。

令和7年11月12日 広島産業会館にて、小学生から高校生他一般参加者を対象に壁紙を使った時計作りを実施しました。

我々に関連する建築関係の主な参加団体は、左官業協同組合・エクステリア協会・畳組合・外壁補修工事業協同組合・タイル商工業組合・造園組合連合会・塗装工業会・瓦工事業組合連合会・ガラス施工高等職業訓練校などです。

時計作りは今回で2回目となります。前回の反省点を活かして準備に取り組みました。協会からの期待値が高いのか、

今回はかなり広いブースを提供して頂けました。1度に24名作業出来るスペースを確保しても余るサイズだったので、組合作成のDVDを流すスペースも確保出来るほどでした。

今回も運営に当たり、組合員・賛助会員から多くの参加を頂きありがとうございました。



いました。純粋な子供たちの感性に触れて、個性の際立つ作品を多く目にする機会となり、自分自身にとっても良い刺激となったのではないかと思います。

簡単な時計作りですが作業時間に個人差があり、こだわって作る方はレイアウトや文字盤作りにか

かなりの時間を有していました。そのため、文字盤を描くステンシルが不足してしまいご迷惑を掛ける場面もありましたので、ステンシルの増量が次回への課題です。また、材料不足で早く店じまいとなってしまい来場者にご迷惑を掛けてしまったのも今回の反省点です。

参加して頂いた皆様、忙しいなか本当にありがとうございました。

次回は是非参加して頂き、業界の知名度アップに向けて頑張りましょう。

全体来場者数1807名、うち当ブース来場者135名でした。

また壁紙サンプルを提供して頂いたメーカー様、ご協力ありがとうございました。



組合親睦ゴルフコンペ開催

理事・総務委員長 青山装飾(株) 青山 和之

令和7年9月27日(土)は爽やかな晴天に恵まれ、賀茂カントリー倶楽部にて、30名の参加者にお集まりいただきゴルフコンペが開催されました。42歳から84歳まで、幅広く、お集まりいただき、懇親を深めて頂きました。ゴルフを通しての、懇親もお互いの別の面をみられて、また一致団結して、業界を盛り上げていく気運が高まりました。

なんとベストグロス是最年長の村井社長で、スコアは85でした。



動画第2弾・インテリア壁装指南（パテ編）、完成

教育情報委員会にて作成してきた「インテリア壁装指南書」（パテ編）が、完成いたしましたので、組合ホームページの会員専用ページから、ご覧ください。（ID、passwordが必要で
す）入社に近い社員さんに、見
てもらい活用して頂きたいと思
います。



（動画第1弾「インテリア壁装指南書」（施工編）も、同じ場所に掲載してあります。）



日装連ID社内検定試験実施

「日装連インテリアデコレーター資格」が、2023年3月に正式に社内検定資格として厚生労働大臣から認定されました。「日装連インテリアデコレーター制度」は、インテリア工事における企画設計力（提案、見積もり）と施工管理能力（知識、段取り）、顧客接遇力（施工後の出来上りの説明、材料の選定）の向上を目的に、作られています。準国家資格であり、取得後は、厚生省認定のロゴマークが使用可能になりますので、お客様へのPRにお使いいただけます。ID検定は、学科試験（建築関連知識）、実技試験（内観パース、プレゼンボード、工事見積書などの作成）の2つで採点されます。2025年度学科試験は県単位で昨年9月10日、実技試験は中国ブロック単位で10月23日実施されました。

今年2026年度は、ID検定試験は、学科9月第2水曜日、実技10月下旬に開催予定です。

尚、IHID（内装士）資格保持者の方は、学科は免除となります。詳しくは組合のHPへ順次掲載していく予定なので、ご覧ください。

組合では、ID社内検定取得を推進しておりますので、ご希望の方は組合へお問い合わせよろしくお願い致します。



2025年度広島組合受検者 2名
合格者1名（実技、学科（免除含む）共）

番号	氏名	事業所
1	吉川 栄子	(株)プラナ

全国青年部代表者会議 ～交流から広がる次世代への一歩～

令和7年11月19日 日装連青年部次世代委員会（青山和之委員長）は、「全国青年部代表者会議～交流から広がる、次世代への一歩～」を開催、全国から57名の若手組合員が参加した。北海道、岩手、青年部は高校への出前授業、愛知青年部は、養護施設への支援事業を行った成果を発表した。また、青山委員長と青年部による、「未来の主役たちにインタビュー」が行われた。（詳細は日装連新聞に記載）会議後、行われたアンケート結果で、興味深いものを掲載します。

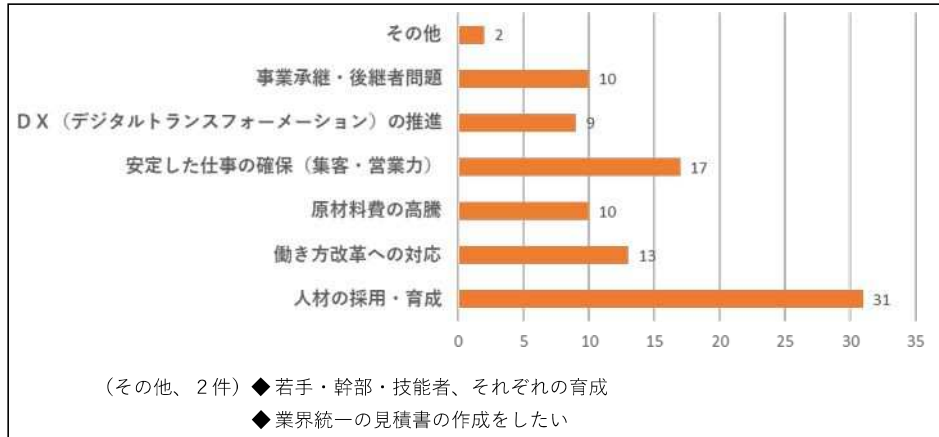


2025年度 全国青年部代表者会議 参加者アンケート結果

★参加者48名 回答者38名

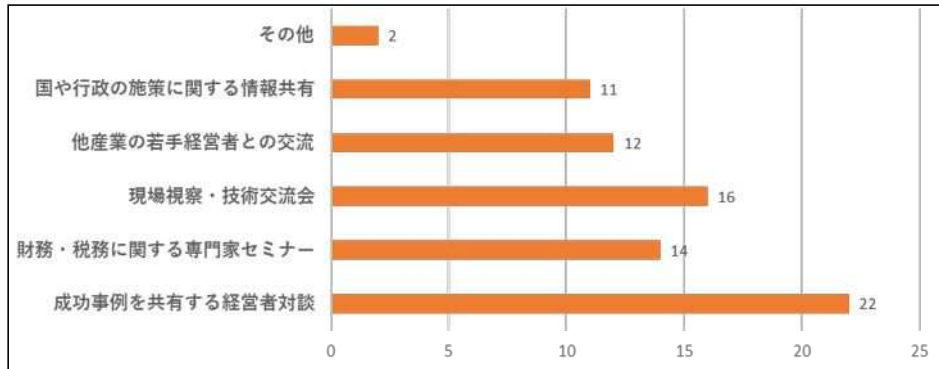
【設問1】

所属事業所の経営における現在の大きな課題は？



【設問9】

日装連青年部・次世代委員会が情報共有の場になればと考えております。今後、当委員会でのどのようなテーマの勉強会や交流会があれば参加したいですか？



【設問12】

参加したいと思えるブロック青年部会の活動内容は？（※最大3つまで）



全国青年部代表者会議に参加して

青年部会 部長 (有)セラケンサービス 世良和彦

：次世代員会においては会議体もDX化が進み、集計やアンケートなど見習うものがありました。各単組の活動も活発になっており、広島の活動からの派生は毎年増えていると感じています。同じ出前授業でも各都道府県の特徴があり、非常に参考になりました。各都道府県、各ブロック単位の交流を活発にすることで新たな活動に繋げていきたいと感じましたし、オブザーバーでも若手の参加を促していきたいとおもいます。

国土交通省中国地方整備局建政部との意見交換会

理事 広報渉外委員長 (株)エムズワン 蓑田 浩 士

日本室内装飾事業協同組合連合会中国ブロック会と中国地方整備局建政部による意見交換会が、令和7年12月4日、広島市内の中国地方整備局で開催された。会合には、日装連中国ブロック会の関係者と、中国地方整備局の建政、企画、営繕各部門の担当者が出席し、建設業界が直面する課題や今後の施策について幅広く意見を交わした。

冒頭、地方整備局側からは、内装仕上げ工事分野における技術・技能の向上や人材育成、災害時の迅速な対応など、専門工事業者が地域の守り手として果たしてきた役割に対し、日頃の協力への謝意が示された。あわせて、建設業界全体が抱える深刻な担い手不足を喫緊の課題として挙げ、働き方改革の推進、適正な工期設定と平準化、週休2日の確保、労務費基準の整備、建設Gメンによる取引実態調査、建設キャリアアップシステム(CCUS)の普及促進など、現在進められている国の取組が紹介された。

これに対し日装連中国ブロック会側からは、継続的な意見交換の場が設けられていることへの感謝が述べられるとともに、内装業界を取り巻く厳しい経営環境について問題提起がなされた。材料価格の高止まりと価格転嫁の難しさ、人手不足や技能労働者の高齢化、国の施策や制度が現場の末端事業者まで十分に行き届いていない現状などが課題として挙げられ、業界団体として課題解決と適正な施工体制の確立に取り組む姿勢が示された。

会合ではこのほか、建設業法改正の背景と概要、今後のスケジュール、労務費を明示した見積書の普及、CCUSの活用促進策、注文書・請書による

契約締結手続き緩和に関する通達改正について説明が行われた。あわせて、中国ブロック各県組合からは、技能検定の合格率向上を目的とした講習会の実施、若手育成研修、学校と連携した職業体験や出前授業など、人材育成や業界理解促進に向けた取組状況が報告された。

また、日装連側からは、法定福利費を取引価格とは別枠で計上し、確実に確保するための指導徹底を求める要望が出されたほか、労務費の価格転嫁が十分に進んでいない現状について指摘があった。これに対し地方整備局側は、改正建設業法の施行を踏まえ、見積書の内訳確認や発注者への周知・指導を強化し、適正な取引環境の確保に努める考えを示した。

意見交換では、団体協約の活用、人材・後継者不足対策、健全な競争環境の実現などについても議論が行われ、官民が連携して建設産業の持続的発展に取り組む重要性を共有し、会合は終了した。



宮島工業高校 体験授業レポート

令和7年10月、宮島工業高校の建築科2年生を対象に、壁装と、木質系床仕上げの体験授業を行いました。

木質系床仕上げについては、宮島工業高校希望の「エアーツールを利用した施工体験、ヘリンボー

青年部会 理事 (有)西村工業 西村 泰 典

ンの施工体験、宮島工業高校建築科の卒業生による2級技能士の実演」を行いました。

毎年行っている、エアーツールを利用した施工体験、ヘリンボー施工では、「スライド丸鋸の扱い方、エアーツールの取り扱いの注意点」を怪我の

広島県室内装飾事業協同組合

ないよう詳しく説明をし、実技を含めた施工体験を行いました。

宮島工業高校建築科の卒業生による2級技能士の実演では、解説加えながらの作業で、卒業生の実演と実力をしっかりみてもらい、室内装飾について改めて知っていただく機会になったと思います。

毎年恒例で宮島工業高校のフローリングの体験授業をさせて頂いているので、生徒や先生方にも、内装業の認知度が上がってきていると思います。

次年度も、フローリングの体験授業をよろしくお願ひします。とお言葉を頂きました。

今後とも、宮島工業高校の生徒や先生の希望に沿った臨機応変な体験授業ができればと思っています。



広島県立総合技術高等学校 職業体験授業

青年部会 理事 (株)インテリアヒロ 佐々木 健

令和7年10月29日(水)広島県立総合技術高等学校で、環境設備科生徒27名 装飾組合青年部会9名にて、内装仕上げの技能を伝える職業体験授業を実施しました。内容は、青年部会メンバーによる「クロス貼り実演・施工体験」と、壁紙の端材を再利用した「クリアファイルホルダー製作」の二部構成です。

本授業は毎年継続して実施しておりますが、年々クロスに対する認知度は高まってきていると感じます。とはいえ、実際の施工風景を目にするのは初めての生徒がほとんどであり、皆一様に興味を示し、意欲的に取り組んでいました。こうした興味を、いかに実際の就職や業界の未来へと繋

げていくかが、今後の重要なテーマであり、課題になってくるかと思っています。



青年部会 卸街まつり参加

青年部会 副部会長 (株)中山装飾 渡辺 和也

令和7年12月6日、7日の二日間で商工センターの卸街まつりに、青年部として出店をさせて頂きました。出店の商品として、各会社からメインのタイルカーペットや、床シート・塩ビタイル等を集めまして、商品として販売を致しました。

開始時間が10時からとなっているのですが、9時半前には毎年来て下さっているお客様が来られて、品定めをしておられます。例年の事ですが、現品限りになるので、10時前には人手が足りないぐらいのお客様になり、あっという間の1時間が過ぎます。去年も来て別の部屋にタイルカーペットを敷きたいというお声や、SNSを見て自分で施

工したいという様々なお客さまにご来店いただいたおかげで、全ての商品を完売する事が出来ました。今回も寒い中での出店になりましたが楽しく、部会員との交流にもなりました。今年も結束力さらに高めて頑張りましょう。



中国ブロック青年部会議

青年部会 部長 (有)セラケンサービス 世 良 和 彦

青年部会活動として、日装連次世代委員会に引き続き中国ブロック青年部会議に参加してきました。この会議は中国5県の持ち回りで開催され、今年は島根県開催で松江の地へ赴きました。

松江では朝ドラで注目を浴びている小泉八雲の資料館や松江城などの見学をしたのち、島根県立美術館内のレストランにて会議を行いました。会議は各県の活動報告や問題点を話し合い、共通の問題や今後の課題として単組青年部会の活動へつなげていく形で行われました。

島根組合青年部では小学生を対象としたものづくり体験や工業高校授業など広島組合青年部会と共通する活動も多かったですが、一方、鳥取や岡

山ではなかなか単組での活動がなく、山口青年部も年齢制限の撤廃を考えるなど、青年部としての活動を制限せざるを得ない状況が多くみられました。

意見交換会において島根県の若手会員様からの質問で「青年部会へ入会するメリット」を聞かれたことは、あらためて深く考えさせられる問いでした。部会活動によって生み出される成果とは別に、考え、決断する事は自身の成長へ必ず寄与していると思います。各単組青年部が抱える問題を少しでもブロック会で共有し、全国の青年部とも問題を共有していく事は、青年部活動で成果を残す以上に、得られるものは大きいと感じました。

組合からのお知らせ

・令和8年通常総会

日時：令和8年5月29日（金）

午後4時00分より開催

会場：リーガロイヤルホテル広島

広島市中区基町6-78

※正式なご案内は、総会議案書と一緒に5月上旬送付予定です。（正組合員のみ）

・令和8年度技能検定試験

実技試験を8/1（土）、（壁装、床プラ、化粧フィルム共）学科試験8/30（土）（床プラ、化粧フィルム）、9/6（壁装）を予定しております。申し込み案内は3月初旬にご案内いたしますので、3月中での申し込みをお願いします。

・防火壁装防災業務講習会

8/27（木）広島RCC文化センター（午前、午後）、8/28（金）備後地域地場産業振興センター（午前）を予定しております。ご案内は6月に出しますので、該当される方は、申し込みよりしくお願いいたします。

・広島県共済の取り扱いをしております。新しく「エード」という商品が出ましたので、HPをご参考にして頂き、加入検討、質問の方は、

組合までお問い合わせください。

- ・一人親方労災保険特別加入共済会の取り扱いをしております。お気軽に組合へお問い合わせください。
- ・壁装ラベルWEB申請に関して、順次組合ホームページで紹介していきますので、確認よろしくをお願いします。また、その他お知らせも順次載せていきます。右のQRコードから、アクセスできますので、是非ご覧ください。



編集後記

広報・渉外委員長 蓑田 浩 士

今号の広装協NEWSは締切期限の短い中、寄稿して下さった皆様には大変感謝申し上げます。理事長をはじめ役員の皆様、青年部会、各委員会の皆様の真摯な組合活動のおかげもあり、今号も色々な記事を掲載することが出来ました。新しい情報としましては壁装ラベルWEB申請についてご紹介できたのもよかったです。

新事務局長とは初の広装協NEWSでしたが、良いものが出来たと思います。

ありがとうございました。